

## 2011 年実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座

《講義録 1 限目》

投稿者：「防災塾・だるま」 佐藤忠文

- ◆開催月日： 2011 年 9 月 29 日（木）
- ◆開催時間： 14：30～16：30
- ◆開催場所： KU ポートスクエア

■2011 年講座のメインテーマ

“東日本大震災から学ぶ防災(減災)まちづくり”

講師・荻本孝久氏  
 (神奈川県大学教授  
 防災塾・だるま塾長)



### 今日のテーマ

講座をはじめるとにあって

#### 講座の目的

- ・生活環境の変化、少子高齢化等により地域防災力低下が懸念
- ・「自助・共助・公助」の基本に従い防災まちづくりに生かすことが、なすべき責務

人と人との人的ネットワークにより地域防災力を高めることを目的として開催

### < 共通する2つの大震災の教訓 >

- ① 防災対策の充実
  - ・ハード的な対策
  - ・ソフト的な対策
- ② 自助・共助・公助の発想
  - ・基本は自助努力（防災教育）
  - ・防災活動のネットワーク化
- ③ 事前の準備・防災対策
- ④ ボランティア活動の受入れ

- ・自主防災組織の充実
- ・人と地域の連携

受講生のみなさん



### < 阪神・淡路大震災と東日本大震災 >

阪神・淡路大震災

M7. 3

人的被害：死者約 6400 人

被害額：約 10 兆円（直接被害）

主な被災地：大都市（神戸市）

類型：大都市直下型災害

東日本大震災

M9. 0

人的被害：死者約 15000 人

被害額：約 16 兆円（直接被害）

主な被災地：広域農漁村（三陸地方）

類型：沿岸津波型災害

総合司会 小原 茂さん



### まとめ 一防災・減災対策の視点一

#### ① 地震災害をイメージするパラメーター

- ・海溝型巨大地震か内陸活断層型大地震か？
- ・地震発生の季節（春、夏、秋、冬）か？

など

#### ② 災害発生直後の様相のイメージ

- ・行政機関の庁舎、職員の被災
- ・災害対応の混乱と限界

など

- ◆事前準備
- ◆防災教育と  
防災訓練
- ◆情報共有化と  
ネットワーク